

産業応用フォーラム

「工場受配電設備の更新事例と技術紹介」

概要：昭和40年代から60年代にかけて建設された工場の受変電設備において、老朽化による更新が国内各所で行われている。現在行われている工場の受配電設備の更新工事は、建設当初とは立地や設備構成、停電期間等の条件が大きく異なり、更新工事の立案や予算確保、施工には相当な労力を要する。一方、工場の電気設備技術者は、ベテラン技術者の退職や人材の空洞化等の問題で、若手や中堅担当者に世代交代しており、知識や経験が不足していると想定される。本フォーラムは、更新事例を紹介し、系統の切替方法、施工方法、機器選定等の参考にして頂き、今後の更新計画に役立てて頂きたいという観点から、その情報を広く会員に提供するものです。

「次世代に繋ぐ「工場配電」のための協同研究委員会」（設置期間：平成27年4月～平成29年9月）のメンバーが経験した更新事例等を、同技術に関心のある電気設備技術者、学生等の皆様を広く対象として、紹介いたします。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

日時：平成30年3月2日（金曜日）13:30～16:50

会場：株式会社 明電舎 大崎会館（東京都品川区大崎 2-5-35 TEL: 03-6420-8380）
JR 山手線 大崎駅下車，徒歩 15 分

プログラム：

- | | | |
|----------------|----------------------------|-------------------|
| 1. 13:30-13:40 | 開会，主催者挨拶 | 廣崎 雅直（JFEスチール） |
| 2. 13:40-13:45 | プログラム紹介、スケジュール説明 | 佐々木 伸昌（旭化成） |
| 3. 13:45-14:15 | 電気設備更新時の検討（力率制御とフェランチ効果） | 宇川 晃太郎（明電舎） |
| 4. 14:15-14:45 | 電力系統解析の工場配電への応用
休憩 | 段 貴久也（旭化成） |
| 5. 15:00-15:30 | G I S の更新事例 | 未定（出光興産、富士電機） |
| 6. 15:30-16:00 | 154kV～3.3kV 配電設備の更新・改善について | 鷹田 陽介（JFEスチール） |
| 7. 16:00-16:40 | LNG 基地における受配電システムの更新事例 | 西澤 知紘、近藤 雄大（東京ガス） |
| 8. 16:40-16:50 | 主催者挨拶，閉会 | |

司会進行：佐々木伸昌（旭化成），野崎欽也（富士電機），

テキスト：当日に資料を配布いたします。（テキスト代は参加費に含まれます）

参加費： 会員(正員) ¥1,500- (不課税) 非会員(一般) ¥2,000- (税込)
会員(准・学生員) ¥1,000- (不課税) 非会員(学生) ¥1,500- (税込)

申込方法：下記いずれかの方法より，お申し込みください。

○ホームページからのお申込み：<http://www.iee.or.jp/forum.html>

○電子メールでのお申込み：「産業応用フォーラム「工場受配電設備の更新事例と技術紹介」参加申し込み」と題記し，会員／非会員の別，氏名，所属，連絡先（住所，電話，電子メール）をご記入の上，2月20日(火曜日)までに下記へお申し込みください（定員40名に達し次第，締め切らせていただきます）。

富士電機(株) 野崎 欽也, e-mail: nozaki-kinya@fujielectric.com

参加費支払い方法：参加費は，当日に現金でお支払い願います。領収書は，原則としてフォーラム当日の日付で会場渡しとなりますが，その他のご指示がある場合は申込時にご連絡ください。

主催：電気学会産業応用部門 ものづくり技術委員会

（次世代に繋ぐ「工場配電」のための協同研究委員会 委員長）